

修了評価方法

【到達目標】

- ・研修修了時に、介護職として現場に出て実務を習得する基礎ができたかを判断する。
- ・研修修了時にすぐに介護の実務ができるレベルではない。

【通信レポートの評価】

1. 通信レポートは、その科目を担当する講師が責任をもって評価する。
2. レポートの関しての質問等に関しては科目の担当講師が責任を持ってうける。
3. 通信レポートは以下の評価基準をもとにC以上の者をレポート合格とする。
4. Dの者は、補講（3,000円）を行い、再評価を行う。

【修了時の評価方法】

以下のすべてをクリアすることで修了を認める

1. 全ての項目の受講を修了すること。
 - ・受講ができなかった場合は、振替にて受講していること。
 - ・ビデオやレポートでの振替はない。
2. 通信の場合は、通信レポートを全部提出し、評価がすべてC以上であること。
3. 修了時テストで評定基準がC以上であること。Dの者は補講（3,000円）を行い、再評価テストを行う。

《評定基準》 100点満点評価とする

A=90点以上

B=80~89点以上

C=70~79点以上

D=70点未満